

笑顔復活！ 自然が一番！

—トイレでの自然排便を目指して—

社会福祉法人 正廉会
特別養護老人ホーム あじさいの郷 かいざんそう 海山荘

特別養護老人ホーム かいざんそう 海山荘

- 平成17年12月 牧之原市に設立
全室個室のユニット型特別養護老人
ホームです。
- 基本理念
 - ・ 和(なご)み
 - ・ ありがとうの心
 - ・ 創意工夫
 - ・ 個人の尊厳
- 長期60名 短期10名 通所介護、訪問介護、居宅介護支援(事)も併設。



<取り組んだ課題>

- ▶ 入居者A様 女性
- ▶ 要介護度5
- ▶ 独歩。アルツハイマー型認知症



排便の様子 —before—

- ▶ 「おなかが痛い」と教えてくれた
- ▶ もぞもぞするなどの行動が見られた
- ▶ ほぼ毎日決まった時間帯に排便があった

しかし・・・

- ▶ 病気のため2週間ほど入院。ベッドでの生活が続いた
- ↓
- ▶ 退院後
 - ✓ 歩行ふらつきあり
 - ✓ 足取りがおぼつかない
 - ✓ 職員が手をつないで歩く
 - ✓ 危険なため座っていただく時間も増えた

排便の様子 —after—

- ▶ 便秘傾向
 - ▶ 下剤内服しても排便がなかなか見られない
- ↓
- ▶ いつしか笑顔が消えた・・・



もう一度あの笑顔が見たい。

—— 笑顔を取り戻して欲しい。

「トイレでの自然排便」を目標にし

課題に取り組んだ



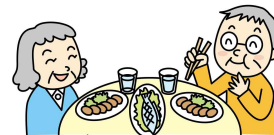
具体的取り組み①

- ▶ 腸内バランスの修正と水分の確保
- ▶ 起床時、朝食時に牛乳や乳酸菌飲料を毎日飲んだ
- ▶ お茶やジュースなど好みの飲み物を提供した
- ▶ 一度に飲むのではなく、こまめに提供した



具体的取り組み②

- ▶ 食事量と食事形態のアップを図った
- ▶ 食事介助から声掛け見守りへの移行
- ▶ 配膳、提供方法の工夫



具体的取り組み③

- ▶ 歩行を中心とした運動の機会を増やした
- ▶ ユニット内を制限せず、歩行時間を増やした
- ▶ 体操レクや歌のレクにも積極的に参加して、日中の覚醒及び生活リズムを整えた



＜活動の成果＞

- ① 水分量は3.5%増加した。正常な排便へと徐々に変化していった
- ② 食事形態がレベルアップした
- ③ 運動量・活動量が増加した

<評価>

▶ 乳製品や乳酸菌飲料が体質に合っていた為、腸内バランスの調整に効力があつた。生活リズムの整備や水分量と運動量の増加が自然排便への大きな要因であつた

▶ 「トイレでの自然排便」により
笑顔が復活した

<今後の課題>

- ▶ 歩行機会の増加によるリスクの発生
- ▶ 乳製品などが体質に合わない方への対応策
- ▶ レベルアップへのアプローチ方法

ご清聴ありがとうございました



特別養護老人ホーム 海山荘